



上野 ひでかず

第13号 2013年11月30日
発行 兵庫県議会議員
上野ひでかず (辻川) 事務所
神崎郡福崎町西田原1253番地2F
TEL/FAX 0790-22-6805
E-mail kanzaki-gun@coda.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.kanzaki-gun.org>

第319回兵庫県（9・10月）議会

第319回定例兵庫県議会は、平成25年9月24日から10月25日までの32日間にわたり開催され、兵庫県立特別支援学校の設置（姫路しらすぎ特別支援学校）及び管理に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする条例関係6議案、国営土地改良事業についての市町負担額の決定等その他22議案、人事同意議案2件、平成24年度兵庫県一般会計歳入歳出決算をはじめとする21件の決算の議決・認定を可決しました。

また、請願「精神障害者相談員の法制化を求める意見書提出の件」をはじめ6件が採択、「来年4月からの消費税増税の中止を求める意見書提出の件」をはじめ3件が不採択、「地方財政の充実・強化を求める意見書提出の件」1件が継続審査となりました。意見書については、会派発議の「再犯防止に向けた保護観察制度の充実等を求める意見書」をはじめ5件と請願に関する意見書を合わせて11件提出となりました。

（詳しくは、兵庫県議会ホームページを！）



◆10月1日に一般質問を行いました

平成25年10月1日に一般質問を行いました。今年度は、社会基盤整備プログラムの平成26年度から約10年間の改訂作業中です。よって、特に、基盤整備の遅れている市川町と福崎町の県道西脇八千代市川線と県道甘地福崎線、福崎町の七種川、国道312号神崎橋下流右岸、高橋地内の国道312号冠水箇所等の質問を集中的に行いました。しかも、一部土地改良施設関係がありますが県土整備部（土木事務所）について地元ネタで行いました。過去には、これほどまで地元ネタでの質問はありませんでした。

（要約版。原文は、ホームページにてご覧ください。）

I 公平・公正性、透明性を持った

社会基盤整備の推進について

1. 社会基盤整備プログラムの見直しについて

この度の見直しに当たり、地域の課題や県民ニーズを的確に把握するために、どのような方法を考えているのか伺う。

答弁・井戸知事

県民意識調査や企業へのアンケート調査を実施、県下6箇所で開催するフォーラムを開催、地元で精通する市町、県議会のご意見も十分に伺いながらプログラムへの反映に努める。交通量や事故・災害実績などの客観的指標、災害時の避難・救援等の防災機能確保、観光等の地域振興やまちづくりとの整合性、地元の合意形成状況など、地域固有の実情も加味し、有識者委員会の公開、ホームページやマスコミ等を通じて情報発信する。

2. 社会基盤整備プログラムに

記載されない事業について

一億円未満事業は、県単独土木事業で実施されているが、地域課題やニーズに的確且つ、緊急に対応するには、柔軟な対応が必要である。平成25年度の県単独土木の事業量は平成19年度の約6割で、維持費を含めて264億42百万円であり、県民ニーズに十分応えることが困難と考えるが認識を伺う。

①地震・津波対策や歩行者・自転車分離大作戦など、緊急対応事業は、地域の元氣臨時交付金等を活用する。②排水機場等機械設備更新など老朽化対策は、社会資本整備総合交付金等を活用するなど、国庫補助事業へ振り替えて対応。③施設の維持管理費は、頻度や施工範囲の見直しにより工夫する。こうした取組により、安全・安心に関わる最小の事業費は確保している。

Ⅱ 国道、主要地方道、一般県道整備の基本的な考え方について

県土の骨格をなす国道や主要地方道の整備が優先されるとともに、交通需要に応じた整備が行われるべきだと考える。しかし、限られた予算の中で住民ニーズに対して、その整備が十分に обеспечиваемなものであるか、という点について、具体的な事例をあげて伺う。

西脇八千代市川線の市川町域における整備の現状は、全長11kmのうち2車線改良済は5.4km、49%で、歩道設置延長は3.6km、33%と整備が遅れている感がある。しかし、市川町側では家屋が連担しており、早期の全線整備は困難であることは明らかにすることと理解をしている。

そこで、当道路の市川町側を3箇所に分けて整備方針を尋ねる。1箇所目は、前回の社基プロの間の間に直して見送られた下牛尾地内忍辱橋から河内口の間についてであるが、重大な人身事故も発生している箇所である。当然のことながら2車線歩道付きで整備すべきと考える。2箇所目は、保喜から上田中の間についてであるが、特に上田中公民館前は狹隘で非常に危険である。3箇所目は、上田中から上瀬加の、人家の連担する間についてどのような整備方針なのか伺う。



にんにく橋 ～ 河内口



上田中公民館前

主要地方道西脇八千代市川線は、平成10年度に船坂トンネルを供用、その後、平成19年度までに下牛尾地区の忍辱橋南側約0.6kmの道路改良を、また、平成22年度には河内口で路肩拡幅及び浸水対策としての防水壁設置を進めてきた。さらに、今年度から小中学校周辺の通学路となっている上瀬加地区の約1.2kmで歩道整備に着手した。

1. 点目の下牛尾地内の忍辱橋と河内口の間約0.8kmについては、幅員が狭く、すれ違いが困難であること、また通学路でもあることから、今回社会基盤整備プロジェクトの位置づけを見直し事業化を検討する。なお、2車線の歩道付きにするかどうかは、歩道付きの整備を基本とするが、町道が並行する区間があるので、そこでは利用状況を踏まえ歩道を付けるかどうかについて判断したい。

2点目は保喜と上田中の間約1.4kmについては一部区間で幅員が狭いものの、市川町中心部へのアクセスは2車線の町道で拡幅されているため、着手をこれまで見合せてきたが、今後、福岡方面へのアクセス強化に向け、周辺農地を活



甘地福崎線

2. 甘地福岡線の整備状況について

用したハイパス案を検討する。なお、上田中公民館前後など特に幅員が狭小な箇所があるが、当面の対策として、側溝の蓋かけや視線誘導標などの安全対策を進める。

3点目の、上田中と上瀬加の間約2.6kmについては、線形もよくセンターラインが引かれており、概ね2車線が確保されているけれども、路肩が十分でないことから、視線誘導標や減速を促す路面表示等により、すれ違い時の脱輪防止とかドライバーへの注意喚起を行っていく。

一般県道甘地福岡線は、全長4.1kmの内、平成6
 年(21年)に福岡町と市川町の町境から福岡町側1.6km
 と甘地駅前0.2kmが歩道付2車線で改良済となつて
 いる。一方で、福岡町境からの市川町地内1.1kmに
 ついては、特に狹隘で、JR播但線と市川に挟ま
 れた地形的な制約の問題もあるが通行量は、3,
 840台/日で決して少なくない。道路構造令を
 満たす綺麗な線形での改良では、市川左岸の国道
 312号まで影響することになり、費用対効果を

考えた場合には、なかなか出来得ることではないと考える。そこで、構造令基準に強く捉われず、道路に隣接する農地や水路部分を活用して、できることから改良するべきと考えるが、まず、今後の整備方針について伺う。

次に、福崎駅前整備について何回かの機運があったが、残念ながら現在に至っていない。しかし、今回福崎町は、平成26～30年度の5年間で駅前広場の整備とそれに伴い当県道の付替えが必要となる区間の拡幅整備を行うこととしており、その支援もよろしく願うところだが、その付替え区間から北側の未改良区間の拡幅整備を一体的に合わせ県が行うことが、より効果的と考える。

また、そのことにより、人家が連担した福崎駅より東600mを介せずに、改良済の町道駅南幹線を通じて県道三木穴栗線へのアクセスが向上する。さらには、当道路は、県立福崎高校、福崎小学校等々の通学路でもあり、通学路の安全確保からも重要と考えるが所見を伺う。



福崎駅前

答弁…濱田県土整備部長

一般県道甘地福崎線は、市川の右岸におき市川町と福崎町を結び、通勤・通学に利用され

るなど地域の生活に密着した道路だ。県はこれまで、福崎町山崎、甘地駅前等で現道拡幅により整備を行い、安全で円滑な交通の確保に努めてきた。

福崎町境から市川町地内の未改良区間約1.1kmの内、北側約0.4kmと南側同じく0.4kmはJR播但線と市川に挟まれ、地形的な制約が厳しいため、抜本的な改良が難しい状況にある。このため、残る、農地と隣接した、その間の0.3kmについては、車の離合が少しでも安全に出来るように引き続き待避所の整備を検討したい。なお、南側約0.4km区間については、並行して用水路が走っている用水路部分を活用した整備について水路管理者等、関係者と協議していく。

一方、福崎駅周辺については、JRと並行する未改良区間約0.6kmの内、駅前の約0.2kmにおいて、来年度から町が事業主体となって、駅前広場や駐車場、駐輪場とともに、県道を付け替えて拡幅する等の駅前整備を予定している。県は、その北側約0.4kmを町の駅前整備の進捗に合わせ一体的に拡幅をしていく。このうち、福崎高校や福崎小学校の通学路でもある湯口踏切までの約0.1kmについては、早速来年度から事業に着手したいと考えている。

(再質問)

本当に前向きな答弁をえたが、1点だけ再質問する。甘地福崎線の市川町側の農地のある部分について、待避所という答弁があったが、3・4年前に待避所の整備をされたが、本当に何処をいらったのかわからないようであったので、農地の部分は300mあるものでこの待避所というものの考え方についても少し答弁を伺う。

答弁…濱田県土整備部長

ここは北側と南側の幅員が狭く、しかも物理的に広げにくい区間だ。だからといって真ん中の300m、長い区間広げてしまいます

と、車がスピードを出しすぎたりして、かえって危険性が増すんではないかという考え方があって、そういった考え方から、2、3年前に、川側に用地買収をせずに、最小限の拡幅を3箇所行ったところだ。これ以上は河積を阻害するので、反対側の農地の方を、地元の方、地権者の協力を得られるのであれば、少し長めの待避所と申しますか、車が余裕をもつてすれ違いのできるくらいの長さの拡幅整備を検討していきたい。長さについては安全性等を考慮して十分検討したい。

Ⅲ 河川整備計画、地域総合治水推進計画と「自然災害に備える」の視点について

市川流域の河川整備計画では、姫路市飾磨区阿成地区などの市川本川の改良と市川町谷地区の振古川支川の改修計画が上がっていない。また本年、地域総合治水推進計画の策定が予定をされているが、主旨は、なかなか追いつかない河川整備。改修の現状で、県・市町・県民が協働して、ため池や田畑、遊水地、家庭の貯留施設の設置などで一気の出水を防ぎ、自らの命は自らで守ることの認識の再確認を行い、そのうえで公は公として防災インフラを進めていくことと理解している。そのうえで、「自然災害に備える」の視点から、道路整備と同じく神崎郡内の具体的な次の3箇所について伺う。

1. 市川支川七種川の河川整備について

1箇所目だが、福崎町では、昭和38年6月3～4日の集中豪雨で、家屋半壊3戸、床上浸水90戸、床下浸水723戸の甚大な被害があり、市川支川七種川沿川でも大きな被害が発生した。それに対し、昭和41～55年にかけて小規模河川改良として左岸900m、右岸1,035mのブロック積護岸が整備された。しかし、それからの上流部分は80～100m間隔でコンクリート帯工と護岸の補

強として蛇籠が設置されただけであった。現在では、当然、蛇籠はなくなり、帯工の前後は洪水のたびに洗掘されるなど危険度が増している。そのなかでも、民家が密集しており、しかも天井川状態に近い福田橋下流部左岸は特に危険度が高いと考える。そこで「自然災害に備える」の視点から、また、住民の方々の安心度を高めるためにも必要な対策を講じる必要があると考えるが、所見を伺う。



福田橋下流

答弁…富岡理事

富岡町の市街地を経て、市川に合流する七種川は、昭和38年6月の豪雨による災害を契機として、再度災害防止を図るため、昭和41年から55年にかけて、市川との合流点から約1kmの区間で護岸を整備するとともに、その上流部で河床低下を防ぐ帯工や蛇籠を設置した。

しかしながら、事業の完了から30年以上が経過しており、議員からのご指摘あったとおり、上流部では、洪水の影響等により、帯工の部分的な破損やその前後で洗掘が進んでいる箇所もある。

議員からも冒頭に話があった今年の台風18号の豪雨の際には、幸いこの七種川では河川が

ら水が溢れる、溢水するという事態にはならなかった訳だが、相当な増水となった。このため、今年の増水期後に河道の変状を詳細に確認した上で、特に洗掘が進んでいる福田橋下流左岸や、その上流部も含めた帯工の前後などにおいて、護岸の整備や洗掘防止のための護床ブロックの設置等、必要な対策を実施する。

今後とも、自然災害に備えるため、適時・適切な河川の点検と必要な維持修繕を行うなど、住民の方々の安心度を高める対策を講じる。

2. 神崎橋下流右岸の整備について

2箇所目は、国道312号神崎橋下流右岸である。富岡町の中心部で人家も密集したところであるにも関わらず護岸が築堤されていない箇所がある。おそらく、市川本川の平地部で築堤がされていないのはここだけだと思う。遊水地であったと思うが、見様によつては霞堤とも思える部分が大変危険な箇所であり、環境的にも問題の大きいところである。そのため、平成11年2月には、県と富岡町が協議を行い、町は市川河川環境整備計画報告書を作成した。しかし、その報告書から14年が経過をしようとしているが、未だ整備の見込みは立っておらず現在に至っている。元来、当箇所は県の河川管理区域であり、県が築堤などの護岸整備を行う箇所である。また、報告書作成の経過の中では、基盤整備について県が相当に相応な支援を行うはずであったと聞いているが、改めて県の取組方針を伺う。

答弁…富岡理事

市川の神崎橋下流右岸については、議員からも指摘あった通り、無堤地区であり、県としても河川整備の必要性は認識している。現在、河川整備計画に基づき下流の姫路市阿成地区から順次整備を進めているが、当地区では、終戦直後に他地域から移り住んだ方の住居等の不法占用物件が支障となっており、下流の流下能力に

見合う部分的な整備にも着手できていない状況にある。このため、県では、不法占用者に対して自主撤去を行うよう繰り返し文書勧告を行うなどの交渉を重ねてきた。平成11年には富岡町が「市川河川環境整備計画」を策定して、当地区の河川敷を町の公園として位置付けたことを契機として、町と連携して物件の自主撤去に向けた交渉を重ねてきたが、なかなか理解が得られず、解消には至っていないというのが現状である。

今後、県としては、このような状況を打開するため、所在不明の不法占用者や相続人の調査に加え、文書による再度の勧告を行い、交渉の促進に努め、不法占用の早期解消に取り組んでいく。また、町が公園を整備するに際しては、町と連携しながら、公園に相応しい護岸や階段等の河川敷整備を行い、無堤地区の解消と併せた良好な河川環境の創出を図っていく。



神崎橋下流



国道312号線高橋地区

3. 富岡町高橋地区内の

国道312号線等の冠水対策について

3箇所目は、姫路市との境界に位置する富岡町高橋地区内の国道312号等の冠水対策についてである。高橋地区には、姫路市溝口地区のため池、

栃羽ハス池と栃羽新池、高橋地区の高橋ハス池があり、その集水面積は約160,000㎡と大きく、豪雨の際には高度の高い栃羽ハス池と栃羽新池の洪水吐から、高度の低い高橋ハス池に流れ込む。そして、高橋ハス池の洪水吐から用水路を通り、312号線沿いの運送会社2店舗の駐車場内の水路を通り、312号をΦ500・600・400・450のヒューム管4本で市川に排水している。しかし、洪水時には、高橋ハス池の洪水吐から排出された水は用水路から水田に溢れ、水田から民間事業者の駐車場に流れ込む。それに加えて、市川の水位が国道312号を横断するヒューム管よりも高くなった場合には駐車場に流れ込んだ水が市川に排水されず、道路が冠水することになる。過去にはその水位が道路天よりも高くなったこともある。また、他の要因として市川の少し上流には、姫路市溝口地区及び香呂地区へかんがい用水を導入する大妻井堰が考えられる。その導水路は、河川に対して約45度の角度で延長160mに渡って横切っている。このため、上流からの水心もその導水路に沿っていると思われる。私は、これも市川の水位上昇の一因ではと考えている。

先日、9月9日に私と、姫路土木事務所福岡事業所、姫路土地改良センター、福岡町農林振興課で対策会議を持った。総合治水条例の趣旨を弁えながら、何点かの確認を行い11月にもう一度それぞれの課題検討について持ち合うとしている。この冠水を解決するためには、洪水時にも高橋ハス池から市川に排水できるよう、水路を整備することが必要だ。高橋ハス池の上流にあるため池なども視野においた対策も重要でないかと考える。そこで、この高橋地区の冠水対策に今後どのように取り組むのか、総合治水の観点も含めて所見を伺う。

答弁・富岡理事

福岡町高橋地区の冠水を解消するためには、ため池から市川に流れ込む農業用水路の断面を確保すること、それから、市川の水位が上昇し

た際にも水路流末部の流下能力を確保することのこの2つの対策が有効である。具体的には、一つ目の水路の断面確保については、高橋ハス池からの放流量に対応できるよう、現況が300ミリ角の断面の水路から800ミリ角程度に広げて改修すること、それから、二つ目の水路流末部の流下能力確保については、市川の水位に対してできるだけ流れやすい位置や構造を工夫することなどが考えられる。9月9日に町と県が開催した「高橋地区雨水対策検討会」では、これらの課題を共有したところであって、11月の次回会議では、さらに総合治水の観点から、ため池の事前水位下げによる貯留容量の確保なども含めた、効果的な対策を立案してまいりたい。

一方、大妻井堰周辺の市川は、堀込河道となっており流下能力も前後区間と比較しても同等であるということから、治水対策としての井堰等の改築については、長期的な課題であるというように認識しているが、実際、古い井堰であって、老朽化が進んでいるのも事実である。老朽化対策として井堰等の改築を行う場合にあっては、下流の姫路市や利水団体等との調整も図りながら、可能な範囲で流下能力の向上についても図れるよう併せて検討してまいりたい。当面の対策として、県としては、洪水時の水位低下に寄与する河川内の立木伐採等を進めるとともに、先ほどの検討会の場を最大限活用するなど、福岡町をはじめ関係機関との一層の連携によって、諸対策の検討を進め、冠水の早期解消に取り組んでいく。

《終わりに》

3項目7点について質問をした。聞かれた方からすれば、典型的な地域への利益誘導の質問と思われるかも知れないが、私は決して神崎郡だけが良ければ良いとは思っていない。

鳥取豊岡宮津道、東播磨南北道路、播磨臨海地

域道路や高速道6基幹軸などの議論は、公共事業等審査会等々である意味開かれた部分での議論があるし、別次元での整備議論でもある。私は、先ほどまでに質問をした国道や県道や河川整備など、地域の生活と暮らしに根ざした基盤整備については、地域的な条件や事情に考慮することはもちろんであり、そのことによる整備状況の差異は当然としながらも、一定の基準、水準で、できる限り公正に行われるべきと考えている。

また、過去には国の補助基準に基づいた設計基準ということで致し方はなかったと思うが、過度な整備内容と思われるものもあった。さらに、人家の連担部分の整備についても一律に物件移転をすることも一考すべきではと考える。さらに、甘地福岡線のように地形的制約があることで、整備方針すら示さずに、先送りだけをするということもどうかと思う。本当に必要とする部分を、また、本当に困難な箇所は当面見送ることで、多大な経費をかけずに整備率を上げることが、結果的に県民の安全と安心を高めることになり、また、県下全体の整備率を押し上げることになるかと考える。県土整備部のますますのご奮闘を期待して、質問を終わる。

◆一般質問以外の重点要求

継続事業、あるいは今年度測量・調査に入った以外の箇所、特に福岡事業所に左記の箇所を要望しています。

①県道福知生野線(栗地内拡幅)、②県道福知生野線(大畑・作畑新田道路防犯)、③県道長谷市川線(澤地内歩道設置)、④県道甘地前之庄線(桜地内歩道設置)、⑤県道西田原姫路線歩道設置





東 奔 西 走 (活動日誌)

4月 3日	高瀬姫路土木所長、大川福岡事業所長との意見交換	辻川事務所
4月 4日	播磨市川ライオンズクラブ例会	但陽甘地支店
4月 5日	明石高専 OB 事業主会（播磨の会）設立総会	姫路商工会議所
4月 6日	郡ソフトボール協会理事会	甘地助六
4月 7日	神河町消防団初出式並びに事例伝達式	神崎小学校
4月 8日	福岡高校入学式	福岡町
4月10日	ひまわり荘花見会	市川町
4月11日	老人大学神崎・福寿学園開校式	福岡文化センター
4月13日	中学女子ソフトボール大会	福岡東中学校
4月16日	福岡町議会議員選挙告示 議員団総会	神戸
4月17日	総務常任委員会	神戸
4月18日	新岡姫路農林事務所長意見交換	辻川事務所
4月19日	福岡町議選個人演説会	福岡町
4月20日	福岡町議選決起集会	福岡町
4月21日	穴栗市会議員選挙支援行動	穴栗市
4月22日	木俣福岡事業所課長、役場建設課、大河区長、野村区長、 内海神崎高校校長と通学路の交通指導について意見交換	市川現場立会
4月23日	大飯原子力発電所調査視察	福井県
4月24日	庄坪上田中区長と意見交換	辻川事務所
4月25日	政務調査	神戸
4月27日	政務調査：姫路、姫路地区メーデー：東御屋敷跡公園	姫路
4月26日	ひつじ会	神河町
4月30日	姫路駅ビルサンクンガーデン完成・開業記念式典	姫路
5月 7日	議員団総会	神戸
5月 9日	ライオンズクラブ例会	但陽甘地
5月10日	穴栗市議選支援行動	穴栗市
5月11日	連合兵庫政策フォーラム	神戸
5月12日	福岡町消防団操法大会	福岡東中学校
5月13日	福岡町高橋地区冠水調査 姫路土地改良センター、役場	福岡町
5月15日	政務調査	神戸
5月16日	総務常任委員会、議員団総会	神戸
5月19日	神河町消防団操法大会	神崎小学校
5月23日	ライオンズクラブ例会	但陽甘地
5月24日	福岡町戦没者追悼式	エルデホール
5月26日	市川町消防操法大会	川辺小学校
5月28日	議員団総会	神戸
5月29日	神河町戦没者慰霊祭	姫路護国神社
5月31日	自治体議員連合会議	神戸
6月 1日	NPO 法人 ACT135 総会	明石産業交流センター
6月 2日	ソフトボールレディース兵庫県大会	福岡町
6月 3日	福岡防犯協会総会 甘地区長会意見交換会	甘地助六
6月 4日	本会議（1日目）議員団総会 郡ソフトボール協会理事会	神戸 福岡町
6月 6日	ライオンズクラブ例会	但陽甘地
6月 7日	本会議（2日目）議員団総会	神戸
6月 8日	神河町中村区ほたるまつり	神河町
6月10日	総務常任委員会	神戸
6月12日	本会議（3日目）議員団総会	神戸
6月13日	正副常任委員長会議 市川町民との意見交換	神戸 姫路

6月15日	福崎町余田現地調査 政務調査：神戸、「あいはらくみこ」国政報告会	神戸
6月16日	「山口つよし」国政報告会	福崎町
6月17日	文教常任委員会、議員団総会	神戸
6月20日	姫路土木福崎事業所政務調査	福崎町
6月21日	福崎交通3協会意見交換会	甘地助六
6月23日	福崎町水防訓練	福崎町
6月26日	政務調査：神戸、一句会：姫路	
6月28日	市川町意見交換 政務調査、「つじ泰弘」国政報告会	神戸
6月30日	神崎郡操法大会	神崎小学校
7月1日	議員定数等調査特別委員会	神戸
7月4日	政務調査：姫路、兵庫県知事選挙告示	
7月5日	政務調査	神戸
7月6日	市川町商工会長	文化センター
7月8日	ケアハウスについて政務調査	神戸
7月11日	社会を明るくする神崎郡民大会	市川町
7月14日	政務調査	姫路
7月17日	文教常任委員会	神戸
7月21日	障がい者グループホームについて	神戸
7月 25～26日	文教常任委員会管内調査（中・西播磨）	
7月28日	ソフトボール近畿エルデスト大会	福崎東中学校
7月29日	福崎町との意見交換	福崎町
8月1日	神崎郡人権同和研究大会 ライオンズクラブ例会	神河町 甘地助六
8月2日	ひょうご西宮アイスアリーナオープンセレモニー	西宮
8月3日	山桃忌、民俗学の夕べ	福崎町
8月5～7日	議員団管外調査（長野・富山・新潟）	
8月8日	政務調査会、議員団総会	神戸
8月9日	政務調査会	神戸
8月13日	福崎町市川西部町会議員との意見交換会	福崎町
8月16日	文教常任委員会、議員団総会	神戸
8月19日	福崎町市川西部町会議員・区長会、福崎事業所との調査	福崎町
8月21日	中播磨地域政策懇話会 姫路土木福崎事業所との打合せ	姫路
8月24日	遺族会主催「平和の映画会」	神河町
8月26日	議員定数等調査特別委員会、議員団総会	神戸
8月28日	県道西脇八千代市川線建設改良促進協議会総会 県道長谷市川線澤区内通学歩道現地調査	市川町
8月29日	県茶業振興会	神河町
8月30日	広域基幹林道千町・段ヶ峰線開通記念式典	朝来市
9月1日	中播磨大規模防災訓練	夢前町
9月2日	福崎町高岡区板坂山地崩壊現地調査	福崎町
9月6日	議員団議員定数等調査プロジェクト会議	神戸
9月7日	いちかわ園ふれあい感謝のつどい	市川町
9月9日	福崎町高橋区冠水対策会議（町・土地改良・土木）	福崎町
9月 10～12日	文教常任委員会管内調査（但馬・丹波）	
9月13日	知事に対する重要政策提言	神戸
9月14日	アミューズ24との打合せ 中播磨地域活動交流メッセ	市川町 福崎町
9月17日	文教常任委員会、議員団総会	神戸
9月19日	姫路土木事務所長と社会基盤整備プログラム打合せ	辻川事務所
9月20日	地方財政確立についての請願について	神戸
9月22日	郡内小学校運動会	
9月24日	本会議（1日目）議員団総会 議員定数等調査特別委員会、高校教育課長といじめについて	神戸

9月25日	神河町災害現場調査	
	神河町老人クラブ連合会グランドゴルフ大会	神河町
9月26日	東洋大学姫路高校創立50周年記念式典	姫路
	西播磨市町長会要望会	姫路
9月27日	本会議（2日目・代表質問）議員団総会	神戸
9月30日	本会議（3日目・一般質問）	神戸
10月1日	本会議（4日目・一般質問）	神戸
10月2日	本会議（5日目・一般質問）議員団総会	神戸
10月3日	文教常任委員会	神戸
10月4日	北川中播磨県民局長と意見交換（重要政策提言）	姫路
10月7日	本会議（6日目・採決）議員団総会	神戸
	議員団議員定数等調査プロジェクト会議	
10月8～24日	決算特別委員会	神戸
10月8日	神河町との打合せ	神河町
10月10日	神河町副町長と北川県民局長に要望	姫路
10月15日	大川福崎事業所長に福知生野線について要望	
10月16日	地域安全兵庫県民大会	神戸
	神河町根宇谷川について砂防課と打合せ	
10月17日	ライオンズクラブ例会	但陽甘地
	一句会	姫路
10月19日	中播磨地区ゆうあい運動会	川辺小学校
	地域安全神崎郡民大会	福崎町
10月20日	砥峰高原すすきまつり	神河町
10月22日	決算委員会総括質疑、治山課長と協議（根宇谷川）	神戸
10月23日	教育振興基本計画検討委員会	神戸
10月24日	郡民と意見交換（特定秘密保護法案について）	
10月25日	本会議（7日目・最終日）	神戸
	議員団総会・政務調査会（農福連携等）	神戸
10月26日	福本遺跡まつり	神河町
10月27日	高砂高校創立90周年記念式典	
	播磨南高校創立30周年記念式典	
10月28日	文教常任委員会、議員定数等調査特別委員会	神戸
11月2日	生野高校創立100周年記念式典	
	郡中学ソフトボール大会	福崎東中学校
11月3日	神河町民ソフトボール大会	神河町
11月5日	議員団総会・政務調査会	神戸
	神崎郡町議会議員研修会	神河町
11月6～8日	文教常任委員会管外調査（新潟・長野・山梨県）	
11月9日	ソフトボール協会理事会	市川町
11月10日	福本陣屋跡地庭園式典	神河町
11月11日	平成26年度予算知事申入れ	神戸
11月12日	神河町長選挙告示	神河町
11月15日	文教常任委員会	神戸
11月16日	社会福祉法人いづみ福祉会設立10周年記念式典	市川町
11月17日	神戸マラソン	
11月19日	地域安全グランドゴルフ大会	神河町
11月20日	県連合自治会大会	姫路市

皆さまの県政に対するご意見をお聞かせください。

たくさんのご意見をお待ちしています。事務所へもお気軽にお立ち寄りください。

《連絡先》 **上野ひでかず事務所**

〒679-2204 神崎郡福崎町西田原 1253-2 F

TEL/FAX (0790) 22 - 6805 E-mail/kanzaki-gun@coda.con.ne.jp